

2020年5月15日

各 位

<不動産投資信託証券発行者名>

ジャパンリアルエステイト投資法人
代表者名 執行役員 柳澤 裕
(コード番号 8952)

<資産運用会社名>

ジャパンリアルエステイトアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 梅田 直樹
問合せ先 執行役員企画部長 元岡 将
TEL.03-3211-7951

CO2削減目標など2030年に向けたKPIの設定に関するお知らせ

当投資法人では国連の定めるSDGs（Sustainable Development Goals）に賛同し、また世界的に高まる気候変動リスクへの対応を進めるため、2030年に向けたCO2削減目標ほか環境関連の主要指標（KPI）を下記のとおり設定致しましたので、お知らせいたします。

記

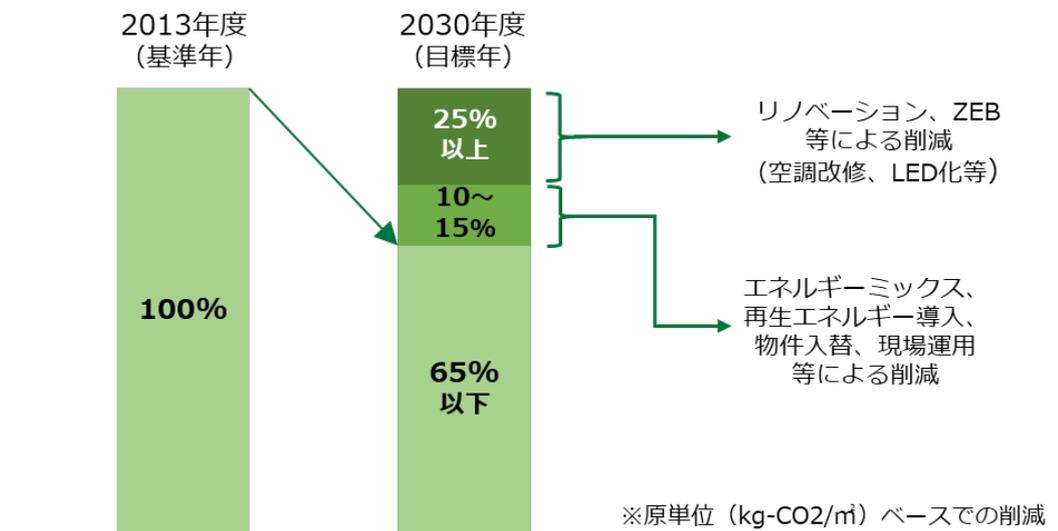


1. 2030年へ向けたCO2削減目標ほか環境KPIの設定について

(1) CO2削減にむけたKPIの設定について

- ① CO2排出量 35%削減 (原単位ベース/基準年 2013年度)
- ② CO2原単位 60kg-CO2/m²以下
- ③ ZEB (Zero Energy Building) 保有 5~10棟

<2030年へのCO2削減のロードマップイメージ>



JREではCO2排出量35%削減の達成に向け、概ね上記イメージ図の様な比率での削減を進めていく予定です。

リノベーションやZEB等による削減については、ポートフォリオ全体の削減率・コストについて株式会社三菱地所設計(以下「MJS」という)に技術的検証を依頼しました。通常の経年対策工事と併せLED化や空調改修等の効率的な推進により十分な削減効果が見込まれる旨の検証結果を得ております。

※MJS検証レポート結果はJREのHP「気候変動への取り組み」よりご覧ください。

<https://www.j-re.co.jp/ja/esg/climate.html>

JREではエネルギー対策工事の実施に当たっては、テナント・顧客のニーズを踏まえながらトータルなバリューアップにより更なる収益性の向上も図って参ります。

(2) その他の環境KPIの設定について

- ① 水使用量 20%削減 (原単位ベース/基準年 2013年度)
水資源の環境の為、水使用量の削減を推進して参ります。
- ② 廃棄物リサイクル率 90%以上
最終処分となる廃棄物を減らす為に、廃棄物リサイクル率を高めて参ります。

当投資法人では、今後もサステナビリティに配慮した資産運用を行ってまいります。

以上